

(別紙)

令和4年度事業報告書

北杜市 フードバレー協議会



令和4年度総会の開催

- ・ 令和4年6月3日 北杜市フードバレー協議会総会
(書面開催)



運営委員会の開催【令和4年度】

円滑な事業実施を行うため、毎月1回運営委員と事務局による運営委員会を開催。

- 01 **令和4年 4月26日 第1回運営委員会**
 - ・令和3年度事業報告案について
 - ・令和4年度事業計画案について
- 02 **令和4年 5月24日 第2回運営委員会**
 - ・令和4年度総会資料について
- 03 **令和4年 6月20日 第3回運営委員会**
 - ・令和4年度総会結果について
 - ・協議会ホームページについて
 - ・その他
- 04 **令和4年 7月26日 第4回運営委員会**
 - ・令和4年度米食味コンクールについて
 - ・企業版ふるさと納税について
- 05 **令和4年 8月30日 第5回運営委員会**
 - ・HOKUTOSAKEGURUGURUの活動報告
北杜農業体験会について
 - ・令和4年度米食味コンクールについて
 - ・その他
- 06 **令和4年 9月27日 第6回運営委員会**
 - ・令和4年度米食味コンクールの進捗状況について
 - ・北杜農業体験会の活動報告
 - ・やまなし食の安全、食育優良活動の表彰報告
 - ・その他
- 07 **令和4年 10月25日 第7回運営委員会**
 - ・令和4年度米食味コンクールの進捗状況について
 - ・その他
- 08 **令和4年 12月9日 第8回運営委員会**
 - ・フードバレー交流会について
 - ・農福連携冊子について
 - ・各事業の進捗状況について
 - ・その他
- 09 **令和5年 1月10日 第9回運営委員会**
 - ・農福連携冊子について
 - ・フードバレー交流会について
 - ・フードバレーコラム冊子について
 - ・その他
- 10 **令和5年 2月13日 第10回運営委員会**
 - ・フードバレー会員交流会の日程について
 - ・令和5年度事業計画案について
 - ・フードバレーコラム冊子について
 - ・その他
- 11 **令和5年 3月24日 第11回運営委員会**
 - ・凸版印刷株式会社からの事業紹介について
 - ・令和5年度事業計画案、予算案について
 - ・その他

プロジェクト推進事業の実施

① 地産地消・地産全消プロジェクト

北杜市フードバレー交流会の開催

令和5年3月2日ハーベストテラス八ヶ岳において、会員相互の親睦を深めるために交流会を開催。市内で野菜や米、キノコなどを生産する新規就農者からベテラン農家までの約30名が参加しました。



※交流会の様子

北杜市農産物等販売促進（広告用ディスプレイの購入）

令和3年度に北杜市農産物等を販売している店舗において、消費者が視覚的に購入意欲を高めることを目的にディスプレイを購入。令和4年度はディスプレイで放映する動画の作成を行った。



プロジェクト推進事業の実施

2 農業技術力・経営力の向上事業

第2回「名水の里」米食味コンクールin北杜の開催

令和6年度に北杜市で開催予定である「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」に向けて、市内の水稲農家の意識改革、栽培技術の向上を図ることを目的に令和4年11月19日（土）須玉ふれあい館においてコンクールを開催。市内外（県内限定）で作付け、収穫した玄米183検体の出品があり、事前に実施した測定器審査（1次審査）を通過した上位24検体の食味審査（2次審査）を実施。令和4年度は、一般部門の開催に併せ「未来の担い手部門」として、学校（小・中学校）や、子供が中心に活動を行う団体を対象にお米を募集したところ、7団体から出品があった。また、米・食味鑑定士協会会長や有限会社沼南ファーム等による基調講演、農業関係企業による土作り等のミニ講習会、東洋ライス株式会社によるおやこ向け講座等、生産技術向上に向けて様々な取り組みが行われた。



プロジェクト推進事業の実施

北杜有機農業体験会vol.1の開催

令和4年9月10日（土）北杜市において、新たに有機農業で就農を希望している方や有機農業に興味がある方を対象に農作業体験や、就農までのステップを学ぶことができる農業体験会を実施。

北杜市フードバレー協議会及び北杜市では、新たな農業の担い手の確保のため、北杜市での新規就農を推進しています。当日は、県内外から12名の方が参加し、有機農業を実施する圃場において農作業体験や、市内の有機野菜農家の畑山貴宏氏、井上能孝氏、山梨県農業農村支援課の方等をナビゲーターとした、就農までのステップの説明や実際の新規就農者の体験談を含む勉強会が行われた。



プロジェクト推進事業の実施

3 地域連携の強化

農福連携事業

だれもが生きやすい「共生社会」を実現するため、障がい者等の皆様が農業分野における活躍を通じて、自信や生きがいを持ち社会参画をいただくとともに、農業分野の新たな働き手の確保につなげることを目指し、令和2年度から本協議会で取組を進めている。

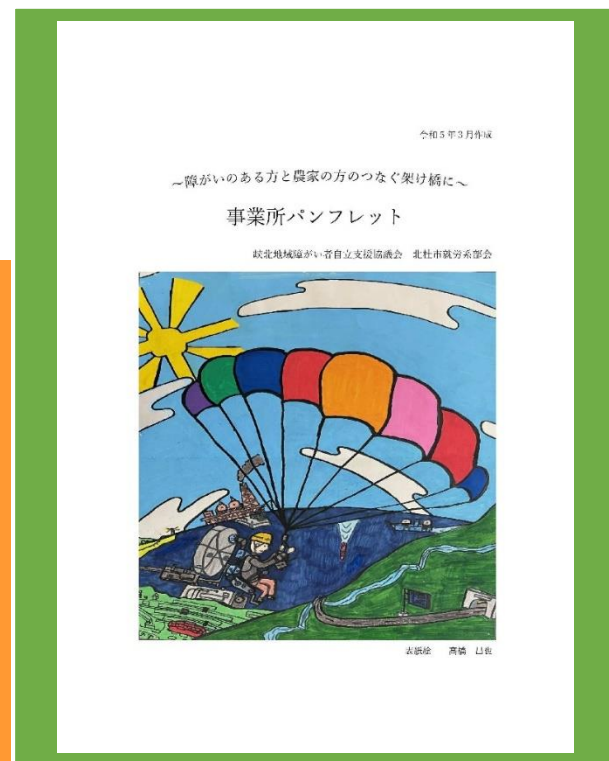
令和4年度は農業者向けの福祉事業所の紹介冊子を作成した。



※令和2年度に実施した学習会の様子



※令和3年度福祉事業所との意見交換会の様子



※令和4年度に作成した紹介冊子

プロジェクト推進事業の実施

🌿 HOKUTO SAKE GURUGURU 《「酒」 ツーリズム》

自然豊かな地 北杜市では、清らかな水を生かした個性豊かなお酒造りが盛んである。HOKUTO SAKE GURUGURU（通称「サケグル」）は、日本酒、ワイン、ビール、焼酎など多種多様なお酒造りの醸造所をバスでつなぎ、参加者自らがルートを考えながら巡るイベントとして平成30年に始まり令和元年と2回開催。その後、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年はPR動画の制作、令和3年は冊子を作成、令和4年は青年会議所関東地区大会に併せ、北杜市の歴史あるアルコール文化を多くの皆さんに発信した。



プロジェクト推進事業の実施

4 その他

🌿 フードバレー協議会のホームページ作成

北杜市フードバレー協議会の活動を多くの皆さんに知っていただくため、ホームページを作成し、北杜の農業に取り組む人々や農業の魅力を発信することにより、新規就農者の確保をはじめ、農産物の販路拡大を図り、「儲かる農業」の実現を目指している。

令和4年度は農業者や飲食店等を紹介するコラムを3本掲載するとともに、コラムを活用した冊子の作成も行った。



プロジェクト推進事業の実施

🌿「世界に誇るワイン産地」を目指した講演会及びテイasting会

北杜市の気候は、ワイン醸造用ぶどうの生産に適していることから、近年、多くのワイン事業者が参入し、個性的で高品質なワイン作りが行われている。こうした中、「世界に誇るワイン産地づくり」に向け、市内で生産される高品質なワインの魅力を知ってもらい、高付加価値化を図ることを目的に、市民、ワイン関係者、報道関係者などを対象とした講演会・テイasting会を令和4年6月11日に開催した。市内外約120名が参加する中で、中央葡萄酒株式会社の三澤彩奈取締役によるワインに関する講演会や、市産のブドウを使用したワインのテイastingを実施した。

